

平成29年度京都府理学療法士会 定時総会議事録要約

日時：平成 30 年 4 月 15 日（日）15：00～17：00

場所： 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻内

杉浦地域医療研究センター2階 杉浦ホール

議長：並河会長

書記：南角学（京都大学医学部附属病院）

平成 29 年度士会会長賞の表彰

表彰審査委員長 池添理事

本年度対象 4 名：井上直人氏、木本裕子氏、宮田裕司氏、吉岡佑二氏

定足数の確認

総会員数 2481 名（平成 30 年 4 月 15 日現在）

総会員の議決権の数 2481 個

出席会員数 54 名、委任状 1399 名、計 1453 名

出席理事 並河茂（議長兼議事録作成者）

麻田博之・市橋則明・池添冬芽・石井光昭・江平知子・苅谷康之・黒木裕士・

島浩人・関恵美・中本隆幸・西村純・堀江淳・依岡徹

出席監事 今井至・伊藤清弘

欠席理事 布川雄二郎

以上の通り総会成立の必要数を満たす。

議長の成立宣言により議事に入る。

第一号議案 平成 29 年度事業総括報告

会長報告

平成 29 年度事業は概ね予定通りに実施された。

事務局、社会局、学術局報告

依岡事務局長、中本理事、市橋学術局長より各局事業について報告

第二号議案 平成 29 年度決算報告

苅谷財務部担当理事

第三号議案 平成 29 年度監査報告

伊藤監事

1. 平成 29 年度の事業は、完了したものと認めます。
2. 決算報告書、会計に関わる帳簿、領収書等すべて正確かつ適正に処理されていました。

3. 事業の実施については、活動報告、議事録等により正確に記録、報告されてきました。
4. 会費の徴収については、前納制の運用開始にあたり混乱が予測されます。これまでも未納者が多いことや、クレジットの加入率が低いことを踏まえ、徴収には今後もより丁寧な説明とより一層の啓発をお願いします。
5. ホームページや広報誌など最近充実してきました。今後も効果的な広報のあり方についてペーパーレス化も含め、より一層の充実が図れるよう努めて下さい。
6. 今後も事業の拡大、会員増に伴う事務作業の増大が見込まれることから、簡略化、経費節減はもとより、事務員の処遇の見直し、事務所機能の拡充を継続して検討して頂くこと、また新たに財政検討委員会設置の方向に賛同し、引き続き財政の健全な運用に向けて一層の尽力をお願いします。

【質疑応答】

(質問) 最近のNOWがホームページへアップされていないようだが？(むかいじま病院、岩城PT)

(回答) できるだけ早くホームページにアップできるよう対応していく。(島広報部担当理事)

(質問) PT協会が行っている地域包括ケアシステム推進リーダー研修会と京都府リハビリテーション三療法士会協議会が行っている研修会との違いがわかりにくい。士会としてはどちらを推奨しているのか？(メディケア・リハビリ訪問看護ステーション京都、鶴谷PT)

(回答) これらの研修会は実施主体が異なる。どちらが重要というわけではなく、どちらも受けていただきたい。(並河会長)

【第一、二、三号議案について、挙手にて承認】

第四号議案 平成30年度事業計画案

事務局、社会局、学術局の事業計画案の概要説明

第五号議案 平成30年度予算案

苅谷財務部担当理事より予算案の説明

【質疑なし】

【第四、五号議案について、挙手にて承認】

第六号議案 定款改定について

依岡事務局長から士会定款改定についての説明があり、提案資料から若干の修正を加えることの報告があった。

【第六号議案について、挙手にて承認】

第七号議案 役員選出

中川選挙管理委員長

2月1日告示、3月1日立候補届出終了したところ、会長1名、理事15名、監事2名の立候補があり、定数以内につき選挙はないことが説明され、下記立候補者について承認可決された。

●会長立候補者

麻田 博之（蘇生会総合病院）

●理事立候補者

池添 冬芽（京都大学大学院医学研究科）

石井 光昭（佛教大学）

梅田 匡純（京丹後市立弥栄病院）

江平 知子（聖ヨゼフ医療福祉センター）

苅谷 康之（西陣病院）

小寺 翔馬（蘇生会総合病院）

佐藤 文寛（京都第一赤十字病院）

関 恵美（京都民医連第二中央病院）

田後 裕之（京都岡本記念病院）

中本 隆幸（京都きづ川病院）

南角 学（京都大学医学部附属病院）

西村 純（済生会京都府病院）

阪東 美可子（（一財）宇治市福祉サービス公社）

堀江 淳（京都橘大学）

窓場 勝之（京都博愛会病院）

●監事理事立候補者

市橋 則明（京都大学大学院医学研究科）

伊藤 清弘（岸本病院）

【質疑】

（質問）総会の出席者が少ないことについて、他士会では研修会や学会とあわせて総会を開催したりしている。京都士会も総会出席者を増やす対策を検討してほしい（むかいじま病院、井伊PT）

（回答）過去には研修会とあわせて総会を開催した年もあったが、研修会だけ参加して総会には出席しない会員が多数いて、結局、総会出席者増にはつながらなかったという経緯がある。（並河会長）

（回答）研修会の同時開催やランチョンなど、これまでいろいろ試みたが総会出席者はあまり増えず、あきらめていたところもあったが、今後、あらためて検討していきたい。（麻田新会長）